

足羽川ダム ニュースレター

安全でゆたかな
うるおいのある
くらしをめざして

新年を迎えて



皆様には、平成十六年の新春をご健健でお迎えになられたこと、心からお慶び申し上げます。

昨年は、「アザラシのタマちゃん」といったほえましい話題で明ける一方で、「米英のイラク攻撃」、「新型肺炎SARS」といった暗いニュースが続きました。経済面では、長い景気の落ち込みから「景気は、持ち直している。」(十二月月例経済報告)きざしがようやく見え始めたところでした。

自然災害でみますと、世界では欧州各国の熱波、米カリフォルニア州の山火事で大変な被害が出たこと、我が国においても、震度六以上の地震が宮城県(七月)、北海道(九月)で発生、八月には台風一〇号で、北海道において死者・行方不明者一名、浸水家屋五〇〇戸以上の大きな被害が発生したように、毎月のように悲しい報道が続きました。

我が福井県をみますと、四月の県知事選挙で、西川知事が誕生。九〇一〇月、「若狭路博二〇〇三」、そして皆様が待ち望んだえちぜん鉄道が七月に運行を始めました。福井県が大きな自然災害にみまわれることなく、このような明るい話題が次々とみられてきたこと、さらには、北陸新幹線の要請の高まり、「市町村合併」といった福井の一層の発展に向けて県民の皆様の

声を反映した新たな胎動が感じられていることは大変喜ばしいことです。

さて、足羽川ダム計画に転じますと、「九頭竜川流域委員会」の審議がいよいよ本格化してまいりました。今後の福井の一層の発展や安全、安心、快適な生活を支える下部構造としての重要な議論です。

福井県民、とりわけ福井市民にとって身近な川「足羽川」を考えていただけると、我々もニュースレターなどで審議状況などを情報発信、皆様のご意見の把握といった双方向の行政に努めてまいります。

本年も引き続きよろしくお願い致します。

(国土交通省・福井県・福井市)



八幡山より福井市街地を望む (中央:足羽川)

九頭竜川流域委員会について

平成十四年五月九日に九頭竜川流域委員会が設立されたから、これまでに一七回の委員会が開催されました。

具体的には、第一五回までに流域内における過去の洪水被害の実績や、河川水の利用状況、河川に生息する生物の状況など、治水・利水・環境についての現状と課題、更に、治水に関する目標を決める上での基本的な考え方について検討してきました。また、第一六回、第一七回の委員会では、九頭竜川・日野川・足羽川の治水安全度に対する目標と整備内容について審議が行われました。

今後は利水・環境に関する具体的な目標について、審議する予定です。

委員会は、原則として公開しておりますので傍聴できます。



第17回九頭竜川流域委員会

開催状況や議事内容等につきましては、「九頭竜川流域委員会ニュース」を毎回発行しておりますので、近畿地方整備局や福井県及び関係出先機関でご覧下さい。

また、インターネットの左記のホームページでもご覧になれます。

<http://www.fukui-moc.go.jp/ryuiki/index.html>

お知らせ

次回委員会は平成十六年一月二十九日(木) 一三時三〇分より福井県自治会館で行われます。

(福井県土木部河川課)

シリーズ

九頭竜川水系のダム

笹生川ダム(福井県)

まずは福井県で管理している笹生川ダムです。

笹生川ダムは、大野市の真名川上流に位置しており、県営初のダムとして昭和三二年度に完成しました。目的は、洪水を防ぐこと、川の環境などのために一定の水を流すこと、水道用水を送ること、水の力で電気を起こすことです。ダムが完成した後、昭和四〇年の奥越豪雨がおり、想定した以上の洪水を経験したため、補強工事がおこなわれ、より安全なダムとなっています。これらにより、大野市の洪水被害を減らし、下流への農業用水や水道用水の供給、更にクリーンな電力の供給に役立っています。



ダムの規模 堤高 76m
総貯水容量 58,806千㎡

(福井県土木部河川課)

話題

水環境改善 真名川ダムで「フラッシュ」放流

昨年九月三〇日、真名川の環境改善のために真名川ダムで毎秒二十五 m^3 、計約三十万 m^3 の弾力的管理試験「フラッシュ放流」を実施しました。

現在、安全性と活用効果の分析・評価を行っています。本年四月までに、改善が必要と考えられる課題を整理した上で、次年度の弾力的管理試験に反映させ、ダムによる効果的水環境改善を目指していきます。

(九頭竜川ダム統合管理事務所)
<http://www.kuzuryu-moc.go.jp/>

地域連携の事業の推進

狐川流域の生態系再生をめざして

狐川は福井市の南部に位置し、羽水高校付近を起点とし、日野川に注ぐ八・九kmの一級河川です。

その流域六地区の関係者が平成十四年九月より「狐川流域まちづくり」について行政と協働で、狐川の今昔について意見交換会を行いました。そこで、川の問題点の把握と、平成十二年度から行われた社西地区の「生態系再生実験区間」で、徐々に狐川に棲んでいた本来の動植物等が戻ってきている現状報告が行われました。

これらについて、広く地域住民に理解し、知ってもらおうと昨年二月にベルにて一五〇余名参加のもと盛大に「狐川流域まちづくりフォーラム」を開催しました。そこで

「狐川環境再生行動宣言」を行いました。それを受け昨年七月「協議会」を結成、狐川自然環境復元に向け、住民・行政・専門家が協働で取り組んでいるところです。

今後は、平成十五年度の国庫補助で「統一級河川整備事業」の新規採択も受け、生態系再生により、自然体験の場、環境学習の場として、青少年の健全育成に資すると共に「環境保全と潤いのある流域まちづくり」をめざし推進してまいります。

狐川流域まちづくり協議会
会長 野村 昭一

発行者だよ!

おもしろダム探検ふれあい バスツアーを実施



「土木の日(十一月十八日)の関連イベント」おもしろダム探検ふれあいバスツアー(親子ダム見学会)を昨年十一月三〇日(日)に実施しました。



真名川ダム見学の様子
参加者 30組 80名

ダムの役割について説明があり、その後真名川ダムの中に入ったりしました。今後もダムや公共事業に対して正しい理解を頂くため様々な企画を予定しています。

詳しくはホームページをご覧ください。

(足羽川ダム工事事務所)

【共同発行人】 ◎ご意見、ご感想等、みなさんの声をお寄せ下さい。

国土交通省近畿地方整備局
足羽川ダム工事事務所

〒918-8239
福井市成和1-2111 ポラリスビル
TEL(0776)27-0642(代) FAX(0776)27-0643
<http://www.kkr.mlit.go.jp/asuwa/index.html>

福井県土木部河川課
ダム建設・足羽川ダム対策室

〒910-8580
福井市大手3-17-1 県庁
TEL(0776)20-0486 FAX(0776)20-0696
<http://info.pref.fukui.jp/kasen/index.html>

福井市建設部河川課

〒910-8511
福井市大手3-10-1 市役所
TEL(0776)20-5492 FAX(0776)20-5745
<http://www.city.fukui.fukui.jp/siyakusy/kasen/>